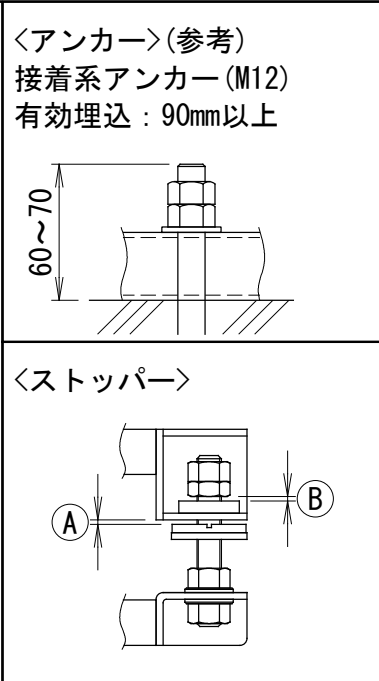
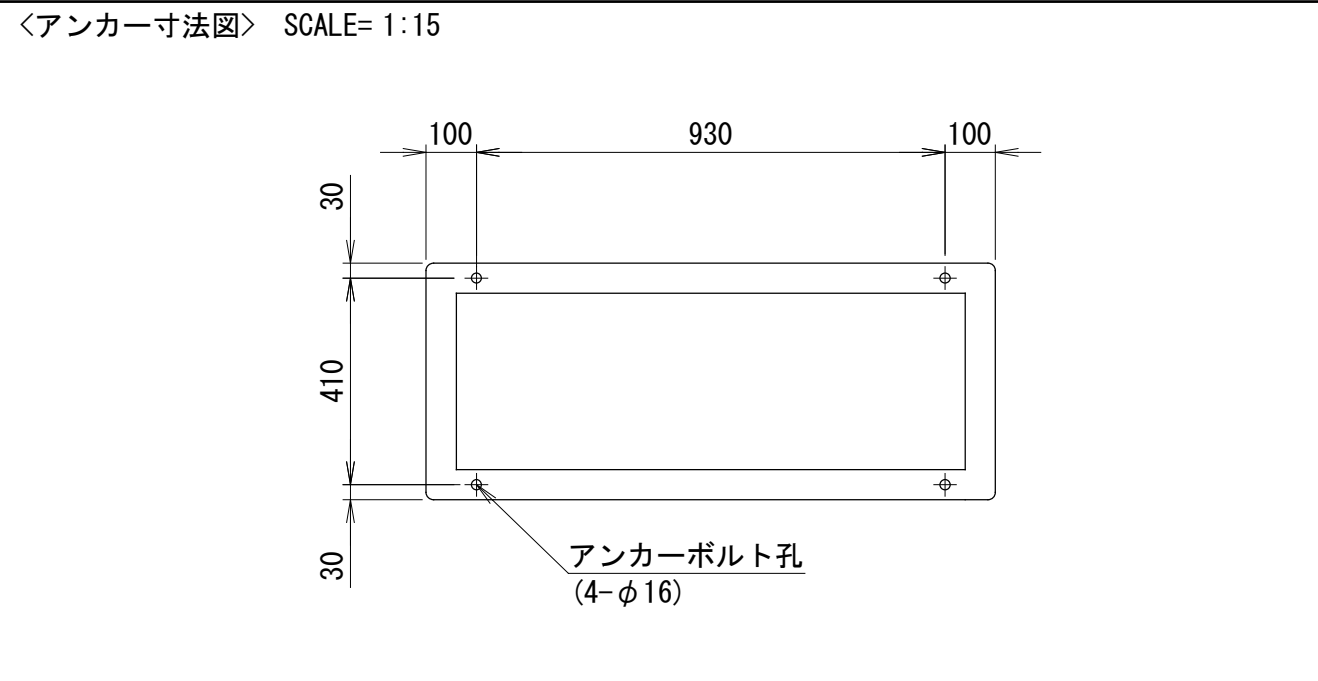
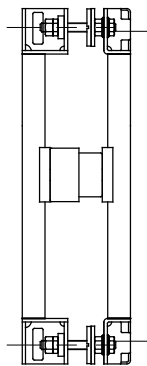
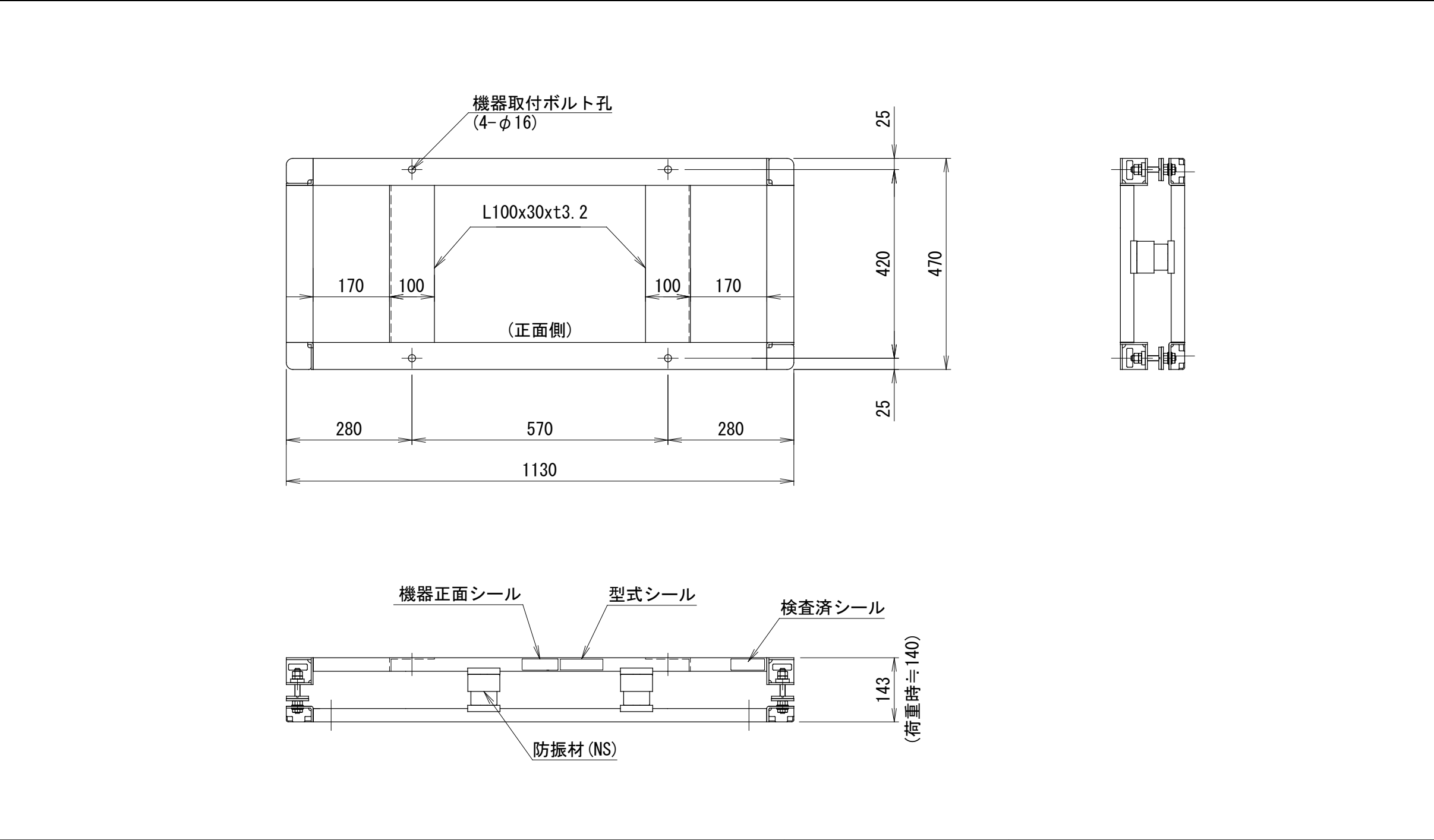




＜注記＞

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 ㊶ ㊷ 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書				
型式		N－SPH1130MBZE2		
機器				
現場名				

系統名				
架台質量		31 kg		
防振材(コイルスプリング)				
NS250-30		1.93[kgf/mm]	6 個	
上ベース		□60x30xt3.2	14.7 kg	
下ベース		□60x30xt3.2	11.7 kg	
耐震ストッパーボルト		M12	4 本	
耐震基準		水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G		
表面処理		溶融亜鉛めっき HDZT63		
適用地域		重塩害地域		
＜付属品＞				
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき		
M12x70L (平W, 角W, NTx2付)		4 組		
＜備考＞				
</				